

2012年9月13日

関係各位

第5回「Muon 科学と加速器研究」研究会のご案内

「Muon 科学と加速器研究」研究会は、muon ビームラインや関連した加速器技術などのハードウェアのみならず、muon 学際科学について自由に議論することができるユニークな交流の場として毎年開催されて参りました。

ご承知のように、前回の第4回研究会から RCNP・KEK/J-PARC・理研 RAL の共催の形式をとっておりますが、第5回に当たる今年度は、KEK/J-PARC で開催致しますので、是非ご参加頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

第5回 「Muon 科学と加速器研究」研究会

1. 開催日時・場所

日時； 2013年1月6日(日)～8日(火)

場所； 高エネルギー加速器研究機構（つくば）

WEB; <http://kds.kek.jp/conferenceDisplay.py?confId=10754>

(※アクセスすると ID とパスワードを要求するウィンドウが開きますので、そこに書かれてある ID とパスワードをスペース無しで入力して下さい)

2. 概要

本研究会は、muon を利用した科学や応用利用、また関連した技術開発について広く議論する研究会です。近年、muon 分野には著しい進歩があり注目を集めています。RCNP では世界最高強度の DC-muon 源 MuSIC の建設が進められています。J-PARC においては、物質生命科学実験施設で稼働中の pulse-muon ライン (D-ライン) に加えて、新たに超低速パルス muon ライン (U-ライン) が建設され、さらに、muon 物性専用ライン (S-ライン)、muon 基礎物理用ラインの上流部分 (H-ライン) も建設されつつあります。また、J-PARC ハドロンホールでは μ -e 転換事象探索に向けた muon ビームライン建設の計画が進んでいます。これらの新しい muon ビーム設備を活用する muon 実験が広い分野から提案されており、muon 科学が新しい段階へと飛躍しようとしています。本研究会では、muon ビーム開発グループとユーザーが一堂に会し、従来にない性質の muon ビームの利用やそれに必要な新しい技術などについて情報交換し、今後の muon 科学の発展を議論します。国内外での muon 施設・実験に関する最新情報に関する講演も歓迎です。皆様のご参加をお待ちしております。

3. 世話人

三宅康博(KEK)、佐藤 朗(阪大理)、青木正治(阪大理)、石田勝彦(理研)、江尻宏泰(RCNP)、門野良典(KEK)、河村成肇(KEK)、久野 良孝(阪大理)、嶋達志(RCNP)、下村浩一郎(KEK)、高久圭二(RCNP)、鳥居寛之(東大)、西口創(KEK)、福田 光宏(RCNP)、

松田恭幸(東大)、三部勉(KEK)、森 義治(京大原子炉)、吉田誠(KEK)、吉村浩司(KEK)、
渡邊功雄(理研)

4. 連絡先

三宅康博(KEK)

E-Mail: yasuhiko.miyake@kek.jp

Fax : 029-284-4624

5. 参加申し込み

参加・講演をご希望の方は、以下の情報を上記連絡先までお送りください。

申込締切 : 2012年11月16日(金)

参加申込み : 2012年11月30日(金)

尚、科研費等の研究費をお持ちの方はそちらをご利用下さいますようお願いいたします。

「Muon 科学と加速器研究」参加申し込み

講演申込〆切 : 11月16日(金)

参加申込〆切 : 11月30日(金)

申込先 : 三宅康博(KEK) yasuhiko.miyake@kek.jp

氏名 :

所属 :

身分 :

電話 :

FAX :

E-mail :

旅費補助の希望 : 有/無

旅費補助希望が有の場合

出張期間 : 月 日 ~ 月 日

懇親会(1/6 小林ホール脇)への参加 : 参加/不参加

講演希望 : 有/無

講演題名 :

以上